

キャンパスハラスメント 防止セミナー

STOP!
セクハラ

STOP!
パワハラ

昨今、大学等のキャンパスにおいては、様々なハラスメントが増加しています。それに伴い、判断の難しいケースも発生し、学校が行った処分が重すぎて加害者から学校が訴えられる事例も出てきています。

当セミナーでは、キャンパスハラスメントの基本事項の解説から裁判事例や事例研究を通して、判断の難しいグレーゾーン事例や目撃者がなく当事者の申立てが対立するハラスメント、相談対応した者への逆ハラスメントなど多様なケースについて判断上のポイントを探っていきます。

貴学における今後のキャンパスハラスメント対策に是非お役立てください。

学内全面
ハラスメント禁止!

開催日時

2017年 8月 4日 (金)
13:30 ~ 16:30

21世紀職業財団 関西事務所 研修室

最寄駅 地下鉄：本町（御堂筋線・四ツ橋線・中央線）

対象 大学・専門学校・研究機関などのコンプライアンス担当者、ハラスメント相談窓口担当者等

定員 16名（定員になり次第、締切らせていただきます。）

参加費 賛助会員 ¥8,640

一般 ¥10,800（テキスト代、消費税込）

講師 深海 慶子

（公財）21世紀職業財団客員講師
・セクハラ・パワハラ防止コンサルタント
・特定社会保険労務士



（ふかみ けいこ）プロフィール

国家試験受験指導校において社会保険労務士受験者指導に携わりながら、当財団にてコーディネーターとして、ハラスメント防止研修等の企画・開発・運営を担当。現在は、研修講師として活躍中。

教育機関からの事案解決のための相談、講演等も多数実績あり。

受講生の声

- キャンパスハラスメントに特化し実際に起きた事例を聞いたので大変有意義だった。
- 具体的なケーススタディで、どのように対応すればよいのかノウハウを学べ、大変有参考になった。
- 他大学の同じ立場の方々と情報交換・ネットワークができた。

セミナー内容

1. キャンパスにおける最近のハラスメントの現状
2. キャンパスで実際に起きた事例や最新の裁判例の解説
3. ケーススタディ

- ◆ 第三者の証言がなく当事者の意見が食い違った場合
 - ◆ 被害者の言動が何転もし事実認定自体が困難な場合 他
- <テキスト> 「キャンパスにおけるハラスメント防止のために」

（21世紀職業財団刊）

公益財団法人



多彩な力が生きる社会に

21世紀職業財団

www.jiwe.or.jp

裏面の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAX 又は郵送にてお申込みください。
財団ホームページからもお申込みいただけます。



FAX :06-4963-3821

Email :kansai@jiwe.or.jp

8/4 「キャンパスハラスメント防止セミナー」 参加申込書

学校・法人名				該当項目に○をお付けください。 会員 ・ 非会員
所在地	〒			
お申込み ご担当者	所属		ふりがな	氏名
	役職			
ご担当者	TEL		FAX	希望する・しない
	E-MAIL アドレス		メールによる セミナー案内	
受講料 *どちらか該当する欄に チェックしてご記入ください。	<input type="checkbox"/> 一般受講料	10,800 円 × ()名 = ()円	<input type="checkbox"/> 賛助会員受講料	8,640 円 × ()名 = ()円

ご参加者 (お申込みご担当者様とご参加者様が同じの場合、お名前のみご記入下さい)

ふりがな ご参加者氏名	所属・役職名	
①		
②		

【お申込みから受講まで】

- ★FAX、メール、ホームページにて参加申込書をご送付ください。
- ★後日、メールまたはFAX等でお申込みの確認や連絡をさせていただきます。案内に従って、期日までに指定口座にお振込みをお願いいたします。
- ★お申込みいただいた方が出席できない場合、代わりの方が受講することができます。
- ★ご参加をキャンセルされた場合、キャンセル料をいただきます。※下記の割合でキャンセル料が発生します。キャンセル料は振込手数料を差し引いての返金になります。ご同意のうえ、お申し込みをお願いいたします。



キャンセルの通知を受けた日	開催日の前日・当日	開催日の7日前～2日前	開催日の8日前以前
キャンセル料	受講料の100%	受講料の50%	受講料の20%

- ご記入いただいた個人情報はセミナー実施に必要な参加者名簿等の資料作成及び当財団で開催する各種セミナー等の情報提供以外の目的に利用することはありません。
- 同業者様のご参加はご遠慮いただいております